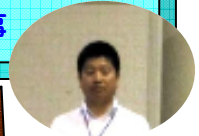


# 西中学校区トリニティー講演会

会場 鳥取市立西中学校 平成25年7月22日(月) 19時~20時30分

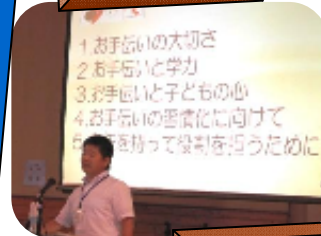
講師 鳥取県教育委員会東部教育局 寺谷孝志社会教育主事



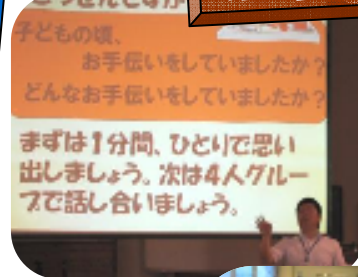
## あいさつ



## 講演 1



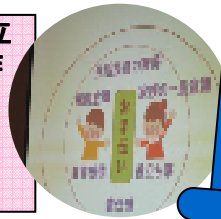
## 話し合い 1



「お手伝いのススメ」  
夏休みこそ習慣化のチャンス

## 講演 2

お手伝いは、人の役に立つという自信の土台を作り、生きる力を育む。  
深谷昌志  
東京成徳大学特任教授



周囲に対して気配りができる人、上手に段取りができる人は、子ども時代にお手伝いをした経験をもっているようです。  
矢頭美世子 やずやグループ会長

## 発表 1 (1月生まれが)

風呂の掃除に、水汲み。履物そろえ、炊事、子守…。みんな、いろいろと手伝っていたな。



「われわれが子どもの頃は」  
家族の一員として、お手伝いは当然のこと。  
家族からも、あてにされていた。

## 話し合い 2

この夏休みに、家、学校、地域でできそうなことは



## 発表 2



## まとめ

「わたしが手伝いをするときは、お父さんやお母さん、お兄さんやお姉さん、お友達と一緒にやります。お父さんやお母さん、お兄さんやお姉さん、お友達と一緒にやります。」  
深谷昌志氏